

平成 29 年度 国語科

教科	国語	科目	現代文B	単位数	3単位	年次	2年次
使用教科書	「現代文B」 (桐原書店)						
副教材等	現代文アチーブ2 (桐原書店) ・新常用漢字必携パーフェクトクリア (尚文出版)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・71期生の学年指導方針「社会人基礎力 (アクション・シンキング・チームワーク) を身につける」を常に意識して学習活動を進めましょう。
- ・コミュニケーションのための「話す能力・聞く能力」を高めましょう。
- ・自分自身の考えを深めるための「読む能力」「書く能力」を高めましょう。
- ・予習プリント (語彙・内容把握) が配られます。しっかり仕上げ授業に臨んでください。
- ・グループで読んだり、批評したり、話し合ったりする機会を取り入れます。積極的に取り組んでください。
- ・定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2 学習の到達目標

- ・文章を読んで、構成・展開・要旨などを的確に捉える。
- ・文章を読んで、書き手の意図や人物・情景・信条の描写などを的確に捉え、表現を味わう。
- ・文章を読んで批評することを通じて、人間・社会・自然などについて、自分の考えを深める。
- ・語句の意味・用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現に役立てる。

3 学習評価 (評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 話す・聞く能力	c: 書く能力	d: 読む能力	e: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	国語で伝えあう力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	分掌を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化およびことばの特徴や決まり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。
評 価 方 法	行動の観察 (授業態度) 記述の点検 (ノート・ワークシート・問題集など)	行動の観察 (発表などのパフォーマンス) 相互評価	記述の確認及び分析 (ワークシート・原稿) 相互評価	記述の確認及び分析 (ワークシートなど) 定期考査	記述の点検 (問題集・ワークシートなど) 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	随想	教材「自己とは何か(あるいはおいしい牡蠣フライの食べ方)」	○			◎	○	a:「自己認識」というテーマを自分の問題として受け止めている。 d:他者との関係性から自分自身を理解することについて理解している。 e:全文を正しく音読している。	a e:行動の観察と確認 d:定期考査記述の確認と分析
	小説	「山月記」	○			◎	○	a:本文中の難解な語句や表現を国語辞典などを用いて調べている。 d:登場人物の行動や心理の変化を的確に読み取っている。 e:作品独特のリズムと文体を味わっている。	a:記述の点検 d:定期考査記述の確認と分析 e:行動の観察
	表現	文学作品を読んで話し合う	○	◎			○	a:話し合う活動の意義や方法に関心を持っている。 b:根拠となる本文を適切に示しつつ、自分の考えを発表している。 d:題材として選んだ小説を深く読み込み、本文に基づいて自分の考えをまとめている。	a b:行動の観察と確認 相互評価 d:記述の確認と分析
	評論	ミロのヴィーナス	○			◎	○	a:筆者の着想のおもしろさについて考察している。 d:3つの段落の要旨を把握している。 e:同義の表現や逆説的な表現の意味を正しく理解している。	a:記述の点検 d:定期考査記述の確認と分析 e:定期考査小テスト
	小説	「バックストローク」	○			◎	○	a:本文中の重要語や慣用句の意味を調べている。 d:現在・回想・現在という作品の構成を的確に捉えている。 e:「巨大な石の棺」などの比喩的表現の意味を正しく理解している。	a:記述の点検 d:定期考査記述の確認と分析 e:定期考査

	評論	「言葉は『ものの名前』ではない」	○			◎	○	a: 英語と日本語の比較やタイトルから、内容に関心を抱いている。 d: 言語活動によって人々の意識に初めて「もの」が存在するというソーシャルの言語感を理解している。 e: 「価値」「差異」「文節などソーシャルの言語感に関わる語句の意味を理解している。	a: 記述の点検 d: 定期考査 記述の確認と分析 e: 定期考査
2 学 期	小説	「靴の話」	○			◎	○	a: 本文中の重要語や慣用句の意味を調べている。 d: 極限状況の中で浮かび上がった生々しい人間の姿を的確に捉えている。 e: キーワードの意味を的確に押さえている。	a: 記述の点検 d: 定期考査 記述の確認と分析 e: 定期考査
	評論	「イスラム感覚」	○			◎	○	a: 日本人・日本社会についての筆者の指摘を、自分の問題として受け止めている。 d: イスラム教徒ヒンドゥー教の比較を通して、風土と規範題を読み取っている。 e: アラビア文字・イスラム教・ヒンドゥー教について、調べ、理解している。	a: 記述の点検 d: 定期考査 記述の確認と分析 e: 行動の観察と確認
	詩	「永訣の朝」	○			◎	○	a: 宮沢賢治の作品や生涯に関心をもち、調べている。 d: 末尾の「妹」と「わたくし」の希求するものを理解している。 e: 全文を正しく音読している。	a: 記述の点検 d: 定期考査 記述の確認と分析 e: 行動の観察と確認
	短歌	「麦わら帽子のへこみ」 短歌八首	○			◎	○	a: 筆者の考えを、鑑賞や創作に活かそうとしている。 d: 短歌において重要な二つの要素を理解している。 e: 例としてあげられている作品の歌意を理解している。	a: 行動の観察と確認 d: 定期考査 記述の確認と分析 e: 定期考査

	表現	短歌を作る	◎	○	○	○	○	a:日常生活の中で、積極的煮短歌の題材を探そうとしている。 b:短歌会で印象に残った短歌について感想を發表している。 c:教科書の手順に沿って短歌を作ろうとしている。 d:他の生徒の品を、的確に評価している。 e:短歌の形式について基本的な知識を持っている。	abc:行動の観察と確認 d:記述の確認と分析 相互評価 e:定期考査	
	評論	科学者とは何か	○				◎	○	a:環境問題や、学問・科学のあり方に関心を持っている。 d:現代に求められる科学者のあり方について、筆者の考えを理解している。 e:接続詞の働きについて理解を深め、文脈の把握に活かしている。	a:記述の点検 d:定期考査 記述の確認と分析 e:定期考査
3学期	小説	「こころ」	○				◎	○	a:夏目漱石とその作品に関心を持ち、調べている。 d:Kの自殺の理由と、Kの自殺後の私の生き方について考察している。 e:「こころ」全文を読み、作品全体の理解を深めている。	a:記述の点検 d:定期考査 記述の確認と分析 e:定期考査
	表現	調べて発表する	○	◎	○			○	a:与えられた課題に対して積極的に情報を収集している。 b:準備した上で、効果的なプレゼンテーションを行っている。 c:収集した情報を整理し、発表原稿を作成している e:プレゼンテーションの目的と方法を理解している。	abe:行動の観察と確認 相互評価 c:記述の確認と分析
	評論	「大人になることの曖昧化」	○				◎	○	a:「子供から大人になるとはどういうことか、自らの課題として捉えている。 d:「大人になる」ことに関わる現代的な課題を理解している。 e:「 」でくられた表現や象徴的な表現を正しく理解している。	a:記述の点検 d:定期考査 記述の確認と分析 e:定期考査

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:話す・聞く力
c:書く力 d:読む力 e:知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- ・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。